

下水道について考えたこと

生目台中二年 長友 真璃奈

私は、下水道の役割が「家庭から出た汚水をきれいにし、川に戻す」という事しか知っていませんでした。よく考えれば、私は下水道について詳しく知らないことに気が付きました。そこで、下水道について詳しく調べます。分かったことは、汚水を処理しているだけではないうことです。私は、下水

### 宮崎市立生目台中学校

道について知るため、日本下水道協会のホームページを見ました。そこにある「下水道の役割」というところを見て、汚水を処理しているだけではないということを知りました。一番始めに目を引かれたのが下水道は「町を浸水から守る」ということです。近年の雨は、短時間に大量の雨が降り豪雨や、その場所に集中的に大量の雨が降り集中豪雨など、災害規模の豪雨が起こるようになってきました。

した。毎年のように大雨が降って、はテレビで  
 放送されて、いたのでよく覚えています。まさ  
 か、こんなところでも下水道が活躍していた  
 なんて思ってもよいませんでした。確かに、大  
 雨が降ると、あとい溜った水はどこに行くのか  
 不思議でした。下水道が雨水を排出してい  
 たこと知って、本当に驚きました。  
 また、身近な環境を守るという役割に  
 も目を引かれました。私たちが使った汚水を  
 消毒して海や川に流しているというのを知っ  
 て、いきました。大きなごみや石、砂などを泥  
 ませて取り除いたり、活性汚泥の働きを利用  
 して水をきれいにしたりするなど、五つも工程  
 があることは知りませんでした。衛生物を使  
 った水をきれいにしているというのには意外で  
 した。いろんな物が混ざっている水をきれいに  
 にするのは本当に大変なのだろうと思いまし  
 た。でも、この「身近な環境を守る」という  
 下水道の役割は私たちが生きる上ですごく大  
 切な役割だと思います。もしも、この役割が

宮崎市立生目台中学校

機能していない世界だ。たら、海や川に汚い水の中で育った魚をもし食べてしまえば水保病などの公害に繋がるかもしれない。そう考えると、本当にこの役割は、私たちが生活するうえで大切なのだなと思いました。

最後の役割は、エネルギー・資源を創るんです。その主なエネルギー・資源は、下水処理場できれいな再生水、下水処理の過程で発生したバイオガス、下水汚泥から回収したりリンなどです。この三つともそれぞれがトイレや公園、せせらぎ用水に使われたり、自動車燃料・都市ガスとして使われたり、農作物の肥料として使われているようです。こんないろいろな場所です。下水道によって創られたエネルギー・資源が地域の役に立っているなんて本当に凄いなことだと思います。

ここまで大掛かりなことをしている分、管理も大変だと思います。管理のこともや整備のことについて調べると、水処理場の運転の様子子を二十四時間三百六十五日監視しているほ

### 宮崎市立生目台中学校

か、ポンプ場の監視や遠隔操作も行っている  
と書かれていました。私たちが安心して生活  
できていているのは下水道を管理してくださっ  
ている方々のおかげでもあると思います。  
私の知らないところで、生活を支えてくれ  
ている下水道の役割は私たちにあってなくて  
はならないのだと改めて思いました。町を浸  
水から守ったり、身近な環境を守ったりする  
など、こんなに大掛りなことのほとんどを地  
下でしていることにも驚きました。普段は目

### 宮崎市立生目台中学校

にすることのない地下ですが、水道は見えない  
ところでは私たちの安全・安心で、快適な生  
活を支えてくれているのだと思いました。下  
水道を守る、つくる仕事をし下土、ている  
方々へ感謝したいです。